

じしゅうかん 「時習館」運営協議会／手稲東小学校

基本情報 (H29)

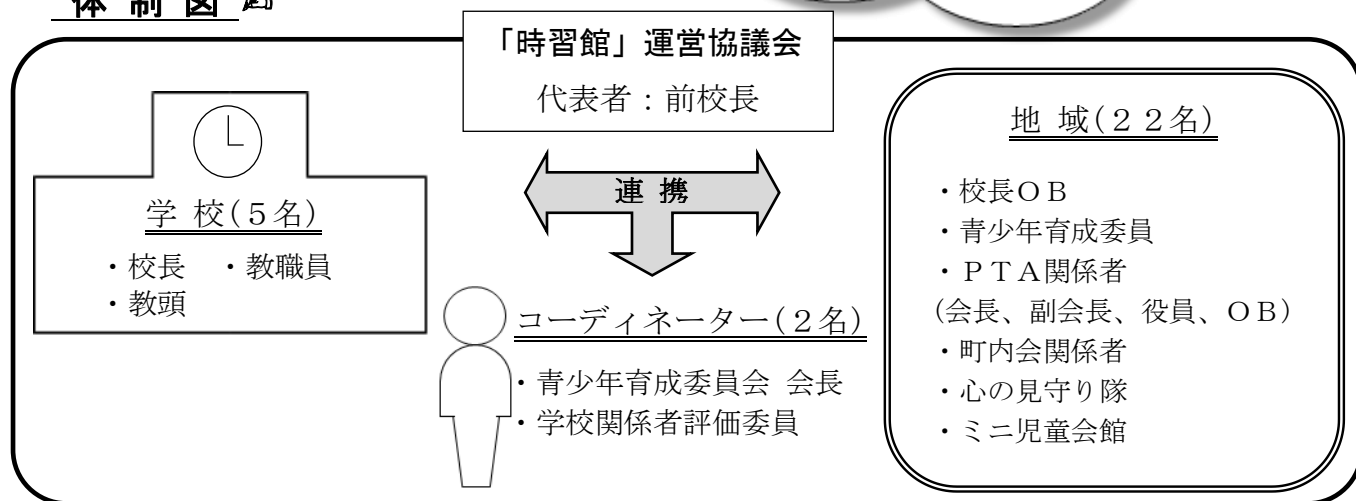
- 29名で構成
- 年10回のプログラムを実施予定
- 運営協議会を年2回開催
 - 5月：年間計画、役割分担
 - 2月：1年間の事業の総括

Point!

以前から行っていた、地域の協力による長期休業中の「学びの場」や、「スポーツ大会」に自然体験等を加え『サタデースクール』として実施。

プログラムごとに担当を分けて運営を行っている。

体制図



学習支援タイプ

『なつやすみ／ふゆやすみ 時習館』

- 地域の方を「先生」に学習会を実施
- 各自持ち寄った課題やプリントを使って、地域の方や大学生などと一緒に勉強する
- 学習支援のほか、理科の得意な先生を招いて「実験教室」(夏)、美術の先生を招いて「わくわくアート教室」(冬)も実施
- 総経費 15,000円

《内訳》

コーディネーター謝金	0円
講師謝金(2名分)	10,000円
消耗品費 (実験用具、学習プリントなど)	5,000円
合計	15,000円

手稲東小学校のみなさんへ 平成29年(2017年)12月18日

2017 おゆやすみ
びしゅうかん
時習館

1月17日(水) 18日(木) 19日(金)
午前10時～12時

【もちもの】
・ふでばこ ・うわぐつ
・じぶんでべんきょうしたいもの
(各学年の算数プリントは、まよういします)

1月18日(木)には、スペシャルプログラム「わくわくアート教室」があります。ぜひ、ご参加ください。

お問い合わせは学校(担当 両部)までお願いします。
札幌市立手稲東小学校 校長 渾野 寛

～実施日当日までの流れ～

	コーディネーター	協議会メンバー	教職員
1か月前	・計画についてのアドバイス	・プログラムの企画	・プログラムの企画 ・児童への周知 ・実施日時の調整
2週間前	・ボランティアの募集、声かけ		・参加とりまとめ ・関係者への連絡調整
前日			・会場、使用物品の確認・準備
当日	・子どもとのかかわり ・当日の運営（片付けなど）	・子どもとのかかわり	・当日の運営 （受付、司会進行など）
実施後	・反省会の開催	・反省会参加 ・成果と課題の整理	・反省会の運営 ・実施報告書作成

Point !

教員OBや卒業生、交通指導などで子どもに関わってくださる方々に協力を依頼している。

当日は、名札を準備し、大人も子どもも名前がわかるように配慮している。

効果

- 参加した児童は、いろいろな学年の仲間が真剣に学習に取り組む雰囲気の中、自分もしっかり学習に取り組もうという気持ちをもつことができた。
- いつも交通指導などでお世話になっている方々とふれあい、感謝の気持ちや地域への愛着を深める機会になっていると考えている。
- ボランティアとして、スクールガード・心の見守り隊・PTA・おやじの会・学生ボランティア・教員OB・ミニ児童会館・卒業生にご協力をいただいた。学校や子どもたちに対する親しみを深めていただく機会になっており、日常的にも子どもたちのことを気にかけて、声かけなど、温かい関わりをもってくれるようになっている。

課題

- 現状では、学校がリードしなければならない部分が多い。地域の教育力をさらに活かしていくようにしたい。